

その治療法は
本当に
効くのか

行つて、見て、聞いた

医療ジャーナリスト・写真家
伊藤隼也

初めての「薄毛」服用治療薬

①「薄毛」の原因・DHTの作用を弱める
②1年間の臨床試験では58%の患者が改善
③現在、科学的根拠のある治療薬は2つだけ

最近、毛髪関連企業がおこなった婚活アンケートによると、女性が結婚相手に求める外見の条件は、「太っていない」、「脂っぽくない」、「薄毛でない」となった。「男は中身で勝負」と言いたいところだが、薄毛は本人にとって深刻な悩みだろう。実は、われわれが一般に「ハゲ」と呼ぶ症状のほとんどが男性型脱毛症(AGA)だ。だが、それに効く飲み薬があるのをご存知だろうか。

プロペシアは、05年10月に承認された、医師が処方する本邦初の服用男性型脱毛症薬だ。日本で承認される以前に、欧米で

は'98年から発売されている。その後から3200人あまりの患者に投与し、単施設ではおそらく世界一という症例数を持つ、東京メモリアルクリニックの佐藤明男医師を訪ね、育毛治療の最前線を探った。

佐藤医師による「力強くたくましい肉体を持つており、大脳皮質が發

達していく知能にも優れ、性欲が強く生殖能力が高い、優れた人間の傾向が強い」という。ジニアス・シーザーから本田宗一郎まで、偉人には薄毛が少ない。ハゲは「できる男」の証なのだと。ちょっと嬉しい話である。

佐藤医師の診察室では、初診時に問診票を記入したあと、頭部の状態を観察。AGAの症状が出にくい後頭部と、薄くなつた部分の毛髪状態を比較して、AGAかどうかを判断する。

薬を処方された患者は1日1錠を服用し、以後は3カ月おきに来院。治療効果を確認するため、毎回同じ

DHTは、精巢から分泌される男性ホルモンのテストステロンが、特定の酵素によって変化した化学物質。プロペシアは、この酵素の働きを阻害することで、脱毛の進行を食い止める。「ネイティブアメリカンにはGABAが99%を占める。

DHTは、精巢から分泌される男性ホルモンのテストステロンが、さまざまな治療法や製品があふれている。が、佐藤医師によると、彼らは医学的裏付けのないものばかりだとか。

プロペシア以外で唯一、育毛効果が医学的に実証されているのは塗薬のミノキシジル(ロゲイン、リップ)の主要成分のみ。プロペシアの効果が現れない部分にロゲインやリップを併用すると良い、と佐藤医師は勧めている。

最後に気になる費用だが、1

黒々とした頭髪の男性が多く、ハゲが少ない。プロペシアは、彼らが強壮剤として服用していたノコギリヤシの研究から生まれたと聞いています」(佐藤医師)

メカニカル発表の臨床試験データでは、1年間の服用で増毛58%、増減なし40%、脱毛進行は2%だった。ただし飲むのを止めると効果はなくなってしまう。

副作用もごくわずか

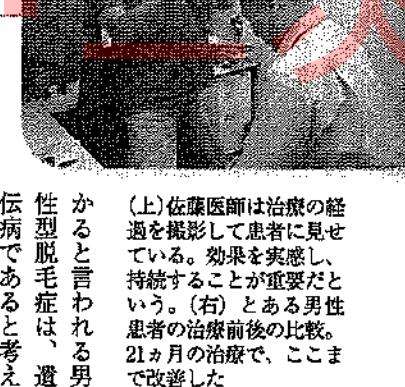
副作用については臨床試験の母数779症例のうち、性欲減退15例(1・9%)、射精障害と勃起機能不全が各11例(1・4%)だった。興味深いのは、この臨床試験では偽薬でも性欲減退(1・3%、10例)などの副作用が起きている。薬を飲むという心理面が影響しているのだろう。一方、佐藤医師の約11

年間、約3200症例のうち、性機能への影響を理由に服用を止めたのは、3~4人。「理論的には、DHTが減れば、性欲はむしろ増進するはず」と佐藤医師は語る。

髪が増えると、患者は大半が自信に満ち、人生が好転するという。長年見つからなかつたパートナーと出会い、すぐ結婚できた20代の男性、外見コンプレックスが解消し、成績がアップした営業マン。挙式予定の娘から「バージンロードをハゲのお父さんと歩きたくない」と言は無事に出席できたなどといふ話は、佐藤医師から聞いた中で最も印象的なエピソードだった。

日本人男性の3人に1人がか

(上)佐藤医師は治療の経験して患者に見せることがある比較。まさに「見える化」。左は治療前、右は治療後。このように頭部の毛髪密度が増加している。(右)治療前後の治療した患者の治療効果を確認するため、毎回同じ



佐藤医師は治療の経験して患者に見せることがある比較。まさに「見える化」。左は治療前、右は治療後。このように頭部の毛髪密度が増加している。(右)治療前後の治療した患者の治療効果を確認するため、毎回同じ

今週取材した
医師病院
↓
東京メモリアルクリニック
院長 佐藤明男 医師
住所/東京都渋谷区代々木2-16-7
山葉ビル2F
電話/03-5351-0309

このほかに
「プロペシアの処方」を行っている病院
↓

札幌皮膚科クリニック
住所/北海道札幌市中央区南3条西2-1-1
H&Bプラザビル5F
電話/011-221-8807

大宮スキンクリニック
住所/埼玉県さいたま市大宮区宮町1-36 見留ビル3F
電話/048-646-0233

横浜すずきクリニック
住所/神奈川県横浜市港南区上大岡西1-12-1
第5太陽ビル5階
電話/045-847-4374

大阪大学医学部附属病院
皮膚科
住所/大阪府吹田市山田丘2-15
電話/06-6379-5111

くらた医院
住所/大分県別府市堀田4-2
電話/097-727-3227